

## 令和 6(2024)年度前期 学生を対象とした授業評価アンケート結果

### 1. 概要

授業内容の改善により本学全体の教育の質の向上を図る目的で、学生を対象とした授業評価アンケートを実施した。対象科目は令和 6 年度前期に開講した科目のうち、実習科目を除いた 46 科目 である。

### 2. 実施方法

#### 1) 学生を対象とした 授業評価アンケート <別紙 1>授業評価アンケート様式

##### (1) 実施日時

各科目の授業最終回

##### (2) 内容

- ① 学生自身の取り組み（授業に臨む姿勢 や態度 、 自己学習、 授業を受けるマナーなど） 4 項目
- ② 授業の内容（量、難易度、満足感など） 6 項目
- ③ 授業の技法（教員の話し方、教材 や板書の使い方、 資料 の活用 など） 6 項目
- ④ 総合評価（教員の熱意、到達目標の達成具合、授業に対する満足感など） 4 項目
- ⑤ この授業を履修してよかった点とその理由（自由記述）
- ⑥ この授業を履修して改善してほしい点とその理由（自由記述）

※①～④については 4 段階評定（ 4：はい、1：いいえ、その中間に 2 と 3 を設ける）で回答を求めた。

点数が高い方が評価も高い。 <別紙 2>授業評価アンケートまとめ

※実施にあたり、アンケートの目的、結果は統計処理により個人の匿名性が保たれること、答えたくない内容には答えなくてもよいことを説明し、アンケートへの回答をもってこれらの内容に同意したものと判断した。 また一部に中傷ともとれる内容の記載が過去に見られたことから、教員に対する誹謗中傷や公序良俗に反する内容にならないよう注意した書き方をしようアンケート冒頭に説明を加えた。

(3) アンケートの配布・回答・回収は Google Forms で行った。

#### 2) 授業評価アンケートに対する担当教員からの回答

##### (1) 実施方法

集計したアンケート結果と自由記述の内容を科目担当の教員に配布し、下記の内容の回答を依頼した。 <別紙 3>授業改善報告書様式

##### (2) 回答内容

- ① 学生に対する回答（改善策） <別紙 4>授業改善報告書
- ② FD 委員会に対する意見（受講している学生の状況や課題等、授業評価アンケートに対するご要望、ご意見等）

※①について、大学ホームページで情報公開することで学生にフィードバックする。

## 【 年度 授業評価アンケート

この授業評価は、本学の授業と教育システムを改善するための参考資料となるものです。

学生の皆さんからのご意見を取り入れるため、ご協力をお願いします。

なお、このアンケートは成績評価等には一切影響ありません。

《お願い》

\* 教員が複数で担当している場合は概ねの状況で判断し、特記事項については自由記述欄に記入してください。

\* このアンケートは、皆さんの意見を反映させることにより授業をより良いものに行っています。

教員に対する誹謗中傷や公序良俗に反する内容にならないよう注意してください。

以下の質問について、あてはまると思う番号を選択してください。【科目名： \_\_\_\_\_】

1. 学生自身の取り組み	はい			いいえ
1) 意欲的に授業に参加しましたか	4	3	2	1
2) 授業の予習・復習などの自己学習をしましたか	4	3	2	1
3) 学生としての役割(積極的な発言、協調性等)は果たせましたか	4	3	2	1
4) 授業を受けるマナー(遅刻、居眠り、私語、携帯電話等をしないこと)を守れましたか。	4	3	2	1
<b>2. 授業の内容について</b>				
1) 授業の内容は量的に適切でしたか	4	3	2	1
2) 授業前後の課題の量は適切でしたか	4	3	2	1
3) 授業科目の難易度はあなたにとって適切でしたか	4	3	2	1
4) 毎回の授業のねらいは明確でしたか	4	3	2	1
5) 毎回の授業の内容は興味・関心が持てるものでしたか	4	3	2	1
6) 授業を受け満足感がありましたか	4	3	2	1
<b>3. 授業の技法について</b>				
1) 教員の話し方は適切でしたか	4	3	2	1
2) 教材(視聴覚教材を含む)や板書の使い方は適切でしたか	4	3	2	1
3) 授業のテキストや資料の活用は適切でしたか	4	3	2	1
4) 課題やレポートと授業内容の関係は適切でしたか	4	3	2	1
5) 発言や質問の機会は適切でしたか	4	3	2	1
6) 教室等の環境、整備は適切にされていましたか	4	3	2	1
<b>4. 総合評価</b>				
1) 教員の熱意を感じられましたか	4	3	2	1
2) あなたはこの授業科目の到達目標を達成できたと思いますか	4	3	2	1
3) この授業科目で得たものは多かったと思いますか	4	3	2	1
4) 総合的に考えてこの授業科目に満足できましたか?	4	3	2	1

5. この授業科目を履修して、よかったと思う点を、その理由とともに書いてください。

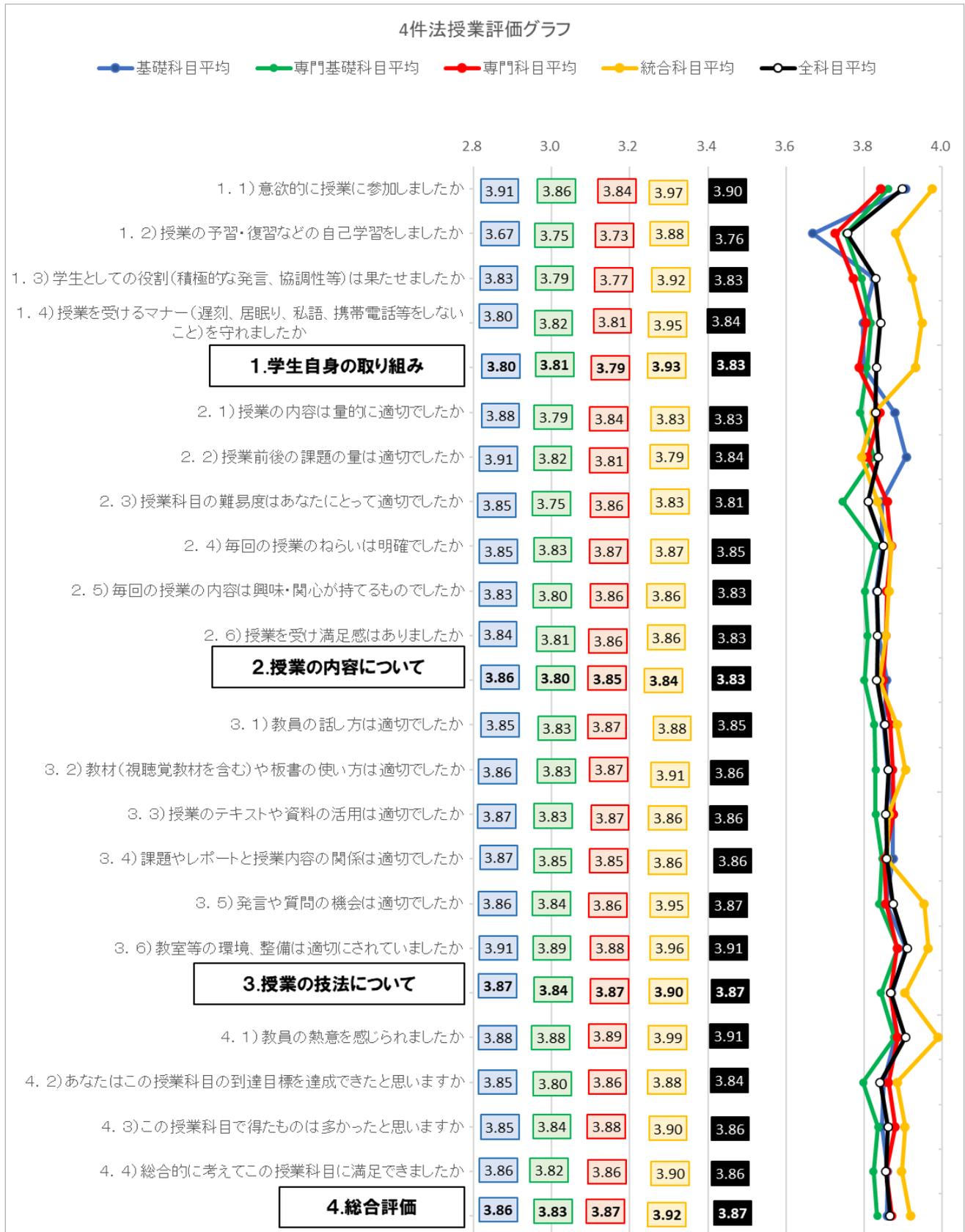
6. この授業科目を履修して、今後改善してほしいと思う点を、その理由とともに書いてください。

ご協力ありがとうございました。

令和 6 (2024) 年度前期 授業評価アンケートまとめ

授業評価対象科目数： 46 科目

基礎科目：12 専門基礎科目：16 専門科目：7 統合科目：11



令和 ( )年度前期 授業改善報告書

授業科目名：	科目責任者または記入教員氏名：
(FD 委員会記入欄) 年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
1. 学生に対する回答 (改善策) (受講した学生に向けて記述をお願いします。こちらは原文のまま公開させていただきます。)	
2. 受講している学生の状況や課題等、授業評価アンケートに対するご要望、ご意見等 (FD 委員会宛のご意見)	

令和 年 月 日 ( )までにご返送願います。

令和6(2024)年度前期 授業改善報告書

1年生	
授業科目名：情報リテラシー	科目責任者または記入教員氏名：牛渡 亮
(FD 委員会記入欄) 1年生 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">基礎科目</span> ・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>今年度は、担当初年度ということで、受講生の皆さんの理解度をふまえて、授業内容をその都度調整しながら実施しました。そのため、時にシラバスに記載のある内容よりも基本的な内容や、逆に高度な内容も追加しながらの授業だったため、戸惑いを感じられた方もいたかもしれません。しかし、結果的にすべての項目にわたってきわめて高い評価をいただけたことは、次年度に向けて大いに自信になりました。今年度調整した内容をふまえて、次年度のシラバスを改善します。</p> <p>自由回答欄では、「授業が楽しかった」というコメントをいくつもいただきました。その楽しさは、単に面白おかしいということではなく、身につけた知識を組み合わせる他者に表現する方法を学んだことで、自分の成長を感じた喜びに根差しているものだと思います。今回実感いただいた「自分がより良く変化する喜び」を、これからの大学生活で何度も何度も感じていただきながら、夢の実現に向けて努力してくれることを願っています。円滑な授業運営にご協力いただき、ありがとうございました。</p>	

授業科目名：社会と福祉	科目責任者または記入教員氏名：上田耕介
(FD 委員会記入欄) 1年生 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">基礎科目</span> ・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>概ね、楽しかった、ためになったという感想でしたので、安心しました。看護師は、社会の中で暮らす患者さんに最も近い職種です。皆さんがこれからも、社会のことに関心を持ってもらえれば、この授業の目的は果たされたことになります。</p> <p>改善してほしい点あまり書かれていなかったのですが、以下のようなものがありました。①財政の部分の話をもっと噛み砕いて欲しい。②動画を使った説明があってもいいかも。③テスト期間にレポートを被せてきたこと。うっすら告知をしていたから〜とか言っていたが、所詮うっすら、何も考えてなかった。④上から目線で話している感じがしてすごく嫌でした。⑤課題が多い。</p> <p>①②については、さらにわかりやすい授業にするために参考にします。③の意見を見ると、繰り返ししつこく告知する必要があるようですので、今後に活かします。④は生まれて初めて指摘されました。自己を省みたいと思います。⑤は他教科と混同しているのではないのでしょうか。毎回の授業後のコメントと期末レポートしか課していません。</p>	

授業科目名：ケア・スピリット論 I	科目責任者または記入教員氏名：上田 耕介
(FD 委員会記入欄) 1 年生 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">基礎科目</span> ・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>清水先生と上田で分担するのは、初めての試みでしたが、「上田先生と清水先生の 2 人の授業を通して、2 人の違った意見や授業の進め方がわかって面白かった」など、高評価で安心しました。感想を見ていると、我々 2 人で、看護師として歩み出す手助けができたかな、と感じます。</p> <p>「改善してほしい点」として、①「内容が少し難しく噛み砕いて理解することができなかったため今よりも噛み砕いて説明して欲しいです」、②「レポートのテーマを指定されないのが難しい。決めるのに時間がかかった」、の 2 点が挙げられていました。</p> <p>①については、全く真逆の感想が多く、どこまで授業中に時間を費やして説明すべきか悩みどころです。さらにわかりやすい授業を目指していきますが、学生の側でも、教師に口頭やメールで積極的に質問するなど、どんどん教師を「使って」ください。②については、テーマの選定も練習です。未経験のことは難しくても当たり前。失敗を恐れず、チャレンジしてみてください。4 年生になると自分でテーマを決めて取り組む卒業研究がありますよ。</p>	

授業科目名：日本国憲法	科目責任者または記入教員氏名：菊地 洋
(FD 委員会記入欄) 1 年生 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">基礎科目</span> ・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>朝の早い時間からの講義であるにもかかわらず、多くの受講生の皆さんには毎回欠かさず出席していただきありがとうございました。保健医療大では社会科学系科目は少ないので、この講義を通じて社会の仕組みを理解していただこうとチョコちゃん・キョエちゃんなどの小道具を使いながらわかりやすい講義を心掛けました。また、講義中に QR コードでアンケートを実施するなど、学生と双方向の講義になるようにも心掛けました。次年度はグループ学習なども出来たらよいと思うのですが、15 回の授業では出来ることには限界もあるので、そこは難しいかもしれませんね。</p> <p>今年度前期は諸事情があり 12 コマも講義があったため、体力的に疲弊し受講生の皆様にもご心配をおかけしましたが、来年度はそこまで多くの講義はありませんのでご安心ください (笑)</p> <p>また、課外で裁判所傍聴の機会を設けていますので、もし興味がありましたら、学務を通じて菊地へご連絡ください。</p>	

授業科目名：対人コミュニケーション	科目責任者または記入教員氏名：岡田 実
(FD 委員会記入欄) 1年生 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">基礎科目</span> ・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>対人コミュニケーションはありとあらゆる場所で観察できます。ということは、ありとあらゆる場所で活用できるということでもあります。また、毎日でもりようできるということは、日常生活のありとあらゆる場面で展開されているということです。いつもこれを意識して活用しながらスキルを高めて欲しいと思います。</p>	

授業科目名：人間と心理	科目責任者または記入教員氏名：青山 慶
(FD 委員会記入欄) 1年生 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">基礎科目</span> ・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>授業の内容等に関して、概ね好評でしたので、大きな変更は必要ないかと考えています。2名からそれぞれ下記の通り意見がありましたので、以下の通り最善したいと思います。</p> <p>① 「動画が長かった」おそらく観察法の動画かと思います。心理学的な観察法の体験としては適当なものだと思いますので、経過時間などをアナウンスして、取り組みやすくすることも検討します。</p> <p>② 「人間に関する心理をもっと取り上げてほしかった」こちらのコメントは、動物をもちいた心理学実験の結果を、人間の心理とは関係のないものと誤解したものとわれます。授業内で扱った心理学の内容は、すべて人間にも関連するものであったので、その点については繰り返し授業内でも確認したいと思います。</p>	

授業科目名：看護の基礎数理	科目責任者または記入教員氏名：川崎 敏
(FD 委員会記入欄) 1年生 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">基礎科目</span> ・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>苦手な科目だったと思いますが楽しかったという感想が多く見られました。グループワークの形で進めたので互いに質問したり教えたりできたのがよかったのかなと考えています。今後、さらに内容を広げていけるよう考えていきたいと思っています。</p> <p>学生からの要望は、類題で解き方が同じであったとしても計算過程を示して欲しい、ということでしたので応じたいと思います。</p>	

授業科目名：看護の基礎物理	科目責任者または記入教員氏名：川崎 敏
(FD 委員会記入欄) 1年生 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">基礎科目</span> ・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>人数が少なかったのでゼミの形で進めることができました。総合的にも満足というアンケート結果でしたので、さらに討論が活発になるよう内容や方法を考えていきたいと思えます。指摘があったように、他の学生が出入りすることが何度かあり集中する環境を作らなかったのは反省点です。</p>	

授業科目名：看護の基礎化学	科目責任者または記入教員氏名：川崎 雅志
(FD 委員会記入欄) 1年生 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">基礎科目</span> ・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>高等学校で履修している学生もおり、授業内容をどの程度のレベルにするか、悩ましいところでした。「生化学」と関連する内容もあり、連動性を持たせられるよう、授業の組み立てをしました。</p> <p>期末試験での解答状況は、例年以上に良好でした。</p>	

授業科目名：環境生態学	科目責任者または記入教員氏名：竹原 明秀
(FD 委員会記入欄) 1年生 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">基礎科目</span> ・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>授業に関する良かった点、改善点のコメントをありがとうございます。環境と生態学を結びつけて説明しましたが、多種多様な生物の事例となり、なかなか実感が伴わない場合があったと思います。具体的にイメージできる内容に改める必要を感じました。また、図表を多く使用しての説明でしたが、これらが古いという指摘を受けました。内容に即した最新の資料に乏しいこともあります。図表の刷新を進めていきます。皆さんにとって授業内容が直接役立つ事柄ではなかったかもしれませんが、ただ、環境とは様々な内容が含まれ、多面的に捉えていく必要があることを理解してください。</p>	

授業科目名：看護の基礎生物	科目責任者または記入教員氏名：竹原 明秀
(FD 委員会記入欄) 1年生 <span style="border: 1px solid black;">基礎科目</span> ・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>授業に関する良かった点、改善点のコメントをありがとうございます。高校で生物を受講した学生を主体に、それを復習する内容としました。そのため、理解が進んでいる学生にとってはもの足りない内容（専門用語の多出するが）だったと思います。一方、8回の授業数のため、専門深化という点で詰め込みすぎという指摘もありません。両者に対応できるような内容の精査を考えていきます。また説明する場合は専門用語を平易な用語に置き換えることも必要であると感じました。テストに関しては山を張らない対応を望みます。</p>	

授業科目名：形態機能学Ⅱ（生理学）	科目責任者または記入教員氏名：三浦 靖彦
(FD 委員会記入欄) 1年生 基礎科目・ <span style="border: 1px solid black;">専門基礎科目</span> ・専門科目・統合科目	
<p>概ね高評価をいただき、安堵しております。</p> <p>学生自身の取り組みについての点数が若干低い点が気になりますが、どうしても教える一方の授業にならざるを得ないため、質問コーナーを利用して、学生の取り組みを高めるよう工夫してみます。</p> <p>質問コーナーの評価が高い点は嬉しく思います、このコーナーを利用して幅広い知識を得られると思いますが、他の人の疑問を知ることにより、色々な考えを持つヒトがいるということも知ることができると思います。</p> <p>また、臨床現場で使える知識を極力混ぜてお話しした点も評価いただいております、こちらの狙いをしっかりと感じ取ってくださっていることが実感でき、嬉しく思います。</p> <p>Q&amp;Aのスライドが見にくいとの意見をいただきました。後期の他の授業などからもフォントを変え、大きく映写するよう気を付けております。</p>	

授業科目名：生化学	科目責任者または記入教員氏名：川崎 雅志
(FD 委員会記入欄) 1年生 基礎科目・ <span style="border: 1px solid black;">専門基礎科目</span> ・専門科目・統合科目	
<p>8コマという限られた時間での授業のため、どうしても分量が多くなってしまいます。専門科目の中での基礎科目という位置づけであり、配布したまとめプリントにより自学自習を重ねて、科目内容を身につけてほしいと考えています。</p> <p>期末試験での解答状況は、例年以上に良好でした。</p>	

授業科目名：生涯発達論	科目責任者または記入教員氏名：吹田 夕起子
(FD 委員会記入欄) 1年生 基礎科目・ <b>専門基礎科目</b> ・専門科目・統合科目	
<p>授業評価アンケートでは、総合評価、授業の内容、授業の技法、学生自身の取り組みとも全科目平均を上回り、学生の満足度が高い結果でした。「乳児期から老年期までの人の成長の仕方を学ぶことができた」「それぞれのライフステージの発達課題や特徴を知ることができた」「自分の幼いころからの成長について調べて、イメージしやすかった」「画像や動画が多く、イメージしやすくてよかった」「課題の量も適切で分かりやすい授業でよかった」「成長過程について知ることができたことで、看護について興味を深めることができた」などの意見がたくさんありました。</p> <p>今後改善してほしい点として、「事前学習の内容が教科書に載っていないものがあり難しかった」といった意見がありましたので、事前課題の内容の検討や課題の調べ方の説明に努めていきます。</p>	

授業科目名：形態機能学 I (解剖学)	科目責任者または記入教員氏名：遠山 稿二郎
(FD 委員会記入欄) 1年生 基礎科目・ <b>専門基礎科目</b> ・専門科目・統合科目	
<p>授業内容の目的を多くの方が理解し、ある程度の達成感を持たれていることを頼もしく思います。授業内容が多すぎるとの指摘を約半数の方からいただきました。ただ、皆さんが卒業するまで、今後のカリキュラムでは解剖学の基礎を体系的に学習する教科はありません。確かに「内容が多い」と思いますが、看護の専門職への道の峠の一つととらえチャレンジしてください。決して100%理解することは必要ありませんが、今後専門職に進む過程で「どこかで聞いたことがある」と皆さんの脳に「インデックス」として残ることは有意義です。以下その他課題について：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 説明の早口で聞き取りにくい⇒「できるだけゆっくりと、丁寧に、聞きやすく」なるよう、努力します。</li> <li>2) スライド送りが早い⇒できるだけ枚数を減らします。</li> <li>3) マイクなどの不備⇒設備上の問題（マイクの音量）などについてはできるだけ改善するように大学をお願いします。</li> <li>4) スライドのクラスルームへのUP⇒必須の図は教科書、配布プリントの内容です。</li> </ol>	

授業科目名：基礎看護援助論	科目責任者または記入教員氏名：土田 幸子
(FD 委員会記入欄) 1年生 基礎科目・専門基礎科目・ <b>専門科目</b> ・統合科目	
<p>看護の基盤となるボディ・メカニクス、ベッドメイキング、バイタルサインズ測定などの看護技術を講義と演習で展開した。演習では、看護技術の個々の目的と手順のもつ意味や様々な根拠を確認しながら実施した。専任教員だけでなく非常勤の教員を導入して少人数の教員が指導できる体制で実施したことで、学生からの満足度は高った。また、看護技術を習得するための方策としてベッドメイキングの技術試験を実施した。このことで、援助技術の習得の方法を考えられようになったと思う。</p> <p>ただ、演習時の教員の口調について指摘があったことは、真摯に受け止め全員で共有し改善に努めていきたい。</p> <p>演習バックの使用についてのオリエンテーションの不足も指摘いただいた。今後は改善していく。</p>	

授業科目名：看護学概論	科目責任者または記入教員氏名：土田 幸子
(FD 委員会記入欄) 1年生 基礎科目・専門基礎科目・ <b>専門科目</b> ・統合科目	
<p>看護学の導入となる科目であることをふまえ、看護の対象となる人間、環境、社会、生活の場についてそれぞれの要素がどのように関連して看護が実践されるかを教授した。さらに、看護学の基礎となるナイチンゲールの看護に津小手「看護覚え書き」をテキストにしてグループワークを行い、ナイチンゲールの看護がなぜ現代でも重要とされるかが理解されたと考える。</p> <p>グループワークの時間が不足だというコメントがあるが、授業前後の時間の活用が十分に行えていないと考えられる。</p> <p>また、一部の学生の態度に対する意見があり、気になった際には注意を促していた。しかし、そのことが、「生徒をおちょくりすぎ」と受け取られたことは残念であるが、全体の学生に対する配慮を促すことは随時対応していきたい。</p>	

2年生	
授業科目名：家族とジェンダー	科目責任者または記入教員氏名：上田 耕介
(FD 委員会記入欄) 2年生 <span style="border: 1px solid black;">基礎科目</span> ・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>評価の点数が、ほぼ全ての項目で平均をわずかに下回っていましたが、「改善すべき点」の指摘も特になく、良かった点をたくさん挙げてもらいました。好評のようで、良かったです。家族とジェンダーは、看護にとっても、社会全体にとっても、重要な領域です。固定観念にとらわれず、柔軟な心を持ちながら、今後も、これらの領域について興味を持ち続けてもらえれば、幸いです。</p>	

授業科目名：臨床薬理学	科目責任者または記入教員氏名：三浦 靖彦
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・ <span style="border: 1px solid black;">専門基礎科目</span> ・専門科目・統合科目	
<p>内科医として長年働いている経験をもとに授業を構成し、皆様の色々な質問にも回答するような授業構成を考えておりますが、おおむね高い評価をいただき、安堵しております。いただいた意見の中から改善点を考え次年度に活かしたいと思います。</p>	

授業科目名：疾病治療論IV（小児）	科目責任者または記入教員氏名：高橋 明雄
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・ <span style="border: 1px solid black;">専門基礎科目</span> ・専門科目・統合科目	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「声が聞こえないことがある」については、マイクの音量の調整や話し方の工夫を試みたいと思います。</li> <li>・「プリントを行き来すると、時間がなくメモを取りきれない」については、なるべく順番どおりに進め、やむを得ないときは前のプリントを出す時間をとるように配慮をしたいと思います。</li> <li>・「資料とともにスライドもあればよかった」については、次回からはスライドも活用したいと思います</li> <li>・「授業の内容が多すぎる」「スピードが速い」については、授業時間内で程よく進められるよう、重要な項目と内容にしぼって量を減らしたいと思います。</li> <li>・「毎回の授業のねらい」をはっきり示したいと思います</li> <li>・重要な部分は口頭だけでなく、プリントにも記入するようにします。</li> <li>・「難しく内容を理解するのが大変」については、重要な要点を理解してもらうことを目標にしたいと思います。詳しい内容が知りたい方は教科書を読んでください。</li> </ul>	

授業科目名：疾病治療論Ⅲ（母性）	科目責任者または記入教員氏名：吉崎 陽
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・ <b>専門基礎科目</b> ・専門科目・統合科目	
<p>たくさんのご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>ご指摘の通り改善点がたくさんあることを改めて認識しました。</p> <p>広範な分野を短い時間内に収めてお話する必要がある、どうしても話の筋道を作ることができないのが現状です。多岐にわたる分野の入り口を示していくことになってしまうことをご理解ください。産婦人科疾患の治療は、提供されたことがすべてではなく、すそ野が広く、統括して理解することが難しいと思います。理解することが難しいと思います。</p> <p>今後の改善策は授業の開始時あるいは終了時にできるだけ講義の要点をまとめてみます。また声量については、声が大きすぎて外来でクレームを多くいただき気を付けて習慣化してしまいましたので、マスクを外したり、マイクに近づけたり工夫をします。</p>	

授業科目名：疾病治療論Ⅱ（外科学）	科目責任者または記入教員氏名：高谷 俊一
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・ <b>専門基礎科目</b> ・専門科目・統合科目	
<p>外科学総論 外科学各論を担当していますが、どうしても内容が 手術侵襲、呼吸器疾患、消火器疾患など難しい疾患を、医学生でも、理解しづらい内容のため、病態などを短い講義時間で説明しなければならず、学生が、一度で講義の内容を理解するのは、大変だと思います。なるべく わかりやすくを心がけているのですが、できれば大学の4年間の間に繰り返して、疾病治療を理解していくよう、また 国家試験合格に向けて参考になるよう これからも心がけていく所存です。</p>	

授業科目名：臨床栄養学	科目責任者または記入教員氏名：山崎 久美子
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・ <b>専門基礎科目</b> ・専門科目・統合科目	
<p>アンケートへのご協力ありがとうございます。</p> <p>① みなさんからいただいたご意見を参考にして、良かったと評価していただいたことは継続していきます。</p> <p>② テスト1週間前に課題を出すことはやめます。課題を出すタイミング、提出までの期間を見直します。</p>	

授業科目名：療養援助技術論	科目責任者または記入教員氏名：土田 幸子
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・専門基礎科目・ <b>専門科目</b> ・統合科目	
<p>授業前後の課題の量については、評価が低かった。これについては、課題の提示と演習までの時間がタイトで課題に取り組む時間が少なくなってしまったというコメントもあり、演習計画を立案時に課題提示の日をちを加えて計画していきたい。演習でのプリントの返却についても領域内で、調整を図っていきたい。</p> <p>また、演習時に教員間の実施方法の不一致も指摘されていた。毎回、演習前に教員間で打合せを行っているが、不十分な点があったことは否めず、今後も教員間で連携をとり、差を最小限にしていきたい。</p> <p>個人での練習時間の確保については、検討していきたい。</p>	

授業科目名：看護過程論	科目責任者または記入教員氏名：土田 幸子
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・専門基礎科目・ <b>専門科目</b> ・統合科目	
<p>全体的に全科目平均より低い評価となったが、看護実践において重要な要素であることはコメントから伝わり、授業の前後の自己学習での評価が高く、この科目に関する関心の高さを感じた。</p> <p>ゴードンの機能的健康パターンについてテキストを活用して各自で理解してもらうように課題としたが、「ただ写してくのは意味がない。教科書を使えば載っているから」とコメントがあった。これについては、その後の演習や臨地実習に活用する重要なものであるため、記載しながら手と眼で理解をしてもらいたかったが、意図が十分に伝わっていなかったと反省している。</p> <p>演習での教員配置を明確にしていきたい。</p>	

授業科目名：精神看護援助論	科目責任者または記入教員氏名：岡田 実
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・専門基礎科目・ <b>専門科目</b> ・統合科目	
<p>授業中に学生に質問する機会が多くあります。何も答えないでモジモジしていることだけはもう卒業していただきたいと思います。見当外れでもいいです。間違ってもいいです。もちろん正解でもいいです。とにかく、明瞭に発言して欲しいと思っています。</p>	

授業科目名：老年看護援助論	科目責任者または記入教員氏名：吹田 夕起子
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・専門基礎科目・ <span style="border: 1px solid black;">専門科目</span> ・統合科目	
<p>高齢者疑似体験を通して、高齢者の気持ちや普段生活をしていて大変なことを知ることができた、パンフレット作りを通して文字の大きさや配色の工夫の大切さを実感できた、高齢者の特徴や老年期にある人の看護、様々な施設や制度についての知識を得ることができたなど授業に対するご意見ありがとうございました。</p> <p>「学生自身の取り組み」の評価がやや低かったため、自己学習を促す工夫を検討していきます。また、今後改善してほしい点として、資料の縦仕様・横仕様の統一のご意見がありました。資料によっては拡大して横仕様にしたほうが見やすいなど、統一できない場合がありますのでご理解ください。今後ともわかりやすい資料作りを検討していきます。</p>	

授業科目名：小児看護援助論	科目責任者または記入教員氏名：濱中 喜代
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・専門基礎科目・ <span style="border: 1px solid black;">専門科目</span> ・統合科目	
<p>授業評価アンケートにご回答いただき、ありがとうございました。今回回収率が低かったことがとても残念でした。そのなかで多くの方から前向きなご感想を頂きました。</p> <p>「小児看護の専門的な知識や小児を対象とした看護過程など多くのことを学ぶことができました。」「発達段階にあった看護の仕方を学ぶことができた点が良かったです。理由は実習で活かせるからです。」とのコメントを頂き、大変うれしく思っております。授業内容や技法について3.85以上で、皆さんが講義・演習から子どもや家族に興味をもっていたものと捉えられました。非常勤の先生にもご協力を頂いたのですが、そのことも肯定的にとらえていただくことができて良かったです。看護過程は他領域での理解がすんでからという理由で後の方にしたのですが、テストとの関連について、GWの進め方やアドバイスの仕方については今後再考が必要と考えています。皆さんが看護師になるためには多く学修が必要であり、大変とは思いますが、今後も一緒に頑張っていくことができますように、努めて行きましょう。よろしく願いいたします。</p>	

授業科目名：成人看護援助論	科目責任者または記入教員氏名：石井 真紀子
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・専門基礎科目・ <span style="border: 1px solid black;">専門科目</span> ・統合科目	
<p>他の科目と比較してみたところ「予習・復習をしましたか」の点数が低かったです。明確に課題をお伝えしていなかったことが原因と考えています。今後検討します。また皆さん自身の授業マナー（態度）の評価も他と比較して低かったです。マナーについては全体に注意喚起を行います。また総じて皆さんが主体的に学修できるような工夫が必要と考えました。グループワークを取り入れることも有効かもしれません。</p> <p>わかりやすい授業を心がけました。それについては皆さんから良い評価をいただきました。今後も「わかりやすく」と「楽しく」をモットーに授業を行っていきます（実は「楽しく」はあまり意図してませんでした…）。</p> <p>また、出席確認のフォームは提出していただいた皆さんの手元に残るように、早速改善します。</p>	

授業科目名：慢性期看護論	科目責任者または記入教員氏名：石井 真紀子
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・専門基礎科目・ <span style="border: 1px solid black;">専門科目</span> ・統合科目	
<p>看護過程の展開（書き方）がよくわかった、という意見が複数ありました。看護では外せない思考過程であり、根拠のある看護には必須です。これからも「わかりやすく」を心掛けます。</p> <p>グループワークでは、熱心に取り組む人とそうでない人の温度差は教員側でも把握していました。不公平にならないよう成人看護学領域として検討していきます。</p> <p>期末試験直前の急な課題は、今後改善します。</p> <p>皆さんのこのアンケートへの回答率が低かったため、回答時間を設けられるよう、これについても検討し改善していきます。</p>	

授業科目名：母性看護援助論	科目責任者または記入教員氏名：江守 陽子
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・専門基礎科目・ <span style="border: 1px solid black;">専門科目</span> ・統合科目	
<p>母性看護学は、女性の生物学的側面のみならず、心理・社会・文化的側面を重視しながら、女性の健康をとらえ、支援するための考え方と看護の方法を講義しています。</p> <p>とりわけ母性看護援助論では、女性と子どもの周産期に焦点を当てていますが、生涯を通じた性と生殖の健康の維持・増進・疾病予防・次世代育成を目指す看護でもあり、人の人格形成に深くかかわる「セクシュアリティ」や「ジェンダー」を扱っています。</p> <p>また、母性看護学の対象は女（母）、男（父）、子ども、家族、社会を含んでいます。</p> <p>看護師の責務は、看護の対象となる人の人生や健康課題に関心を持ってかかわることです。興味を持って15回の講義を聞いていただき、ありがとうございました。</p>	

3 年生	
授業科目名：疫学・保健統計 I（基礎的知識）	科目責任者または記入教員氏名：伊藤 僚子
(FD 委員会記入欄) 3 年生 基礎科目・ <span style="border: 1px solid black;">専門基礎科目</span> ・専門科目・統合科目	
<p>アンケートの御協力ありがとうございました。統計学が初めての学生さんもいらっしゃったみたいで、高校の内容の復習を取り入れて正解でした。その分、分量が増えて大変でしたね。疫学を実際に使うのは看護師よりも保健師の方が多いので、保健師寄りの授業となってしまいました。もう少し、看護の仕事で使える統計の内容を増やせばよかったと思っております。今回の講義をきっかけに、少しでも統計情報を活用できる学生さんが増えてくれれば嬉しく思います。</p> <p>「マイクから遠いときがあって聞こえにくかった」との事でした。気づいておりませんでした。失礼しました。もし、お困りごとがあれば、その時に手を挙げて指摘していただいて大丈夫ですよ。遠慮は無用です。</p> <p>私の想像以上に、熱心に自己学習に取り組まれた学生さんもおられ、嬉しく思いました。内容は理解したはずなのに試験の点数に結び付かなかった方、計算のケアレスミスをしていた可能性があります。計算問題は、慎重に見直しをしましょう。</p>	

授業科目名：保健医療福祉行政論 I（基礎的知識）	科目責任者または記入教員氏名：齋藤 昭彦
(FD 委員会記入欄) 3 年生 基礎科目・ <span style="border: 1px solid black;">専門基礎科目</span> ・専門科目・統合科目	
<p>評価結果は、全科目、専門基礎科目をほぼ上回っており、また、「よかったと思う点」についての記述内容からも「概ね良好」であったと自己評価します。</p> <p>なお、「今後の改善してほしいと思う点」については、7 年度も担当する場合は、事務室と協議させていただきます。</p>	

授業科目名：保健医療福祉連携論	科目責任者または記入教員氏名：大沼 由香
(FD 委員会記入欄) 3 年生 基礎科目・専門基礎科目・ <span style="border: 1px solid black;">専門科目</span> ・統合科目	
<p>授業アンケートの結果は、総合評価が 3.99 と高評価でした。ありがとうございます。1 項目以外は、すべて 3.92～4.00 の高評価でした。昨年 3.88 だった「授業内容への興味・関心」が、3.99 になっておりましたのは、一関市国保藤沢病院の佐藤元美医師が講師に加わってくださった影響と思います。次年度は学内教員の担当についても、更に工夫していきたいと思います。</p>	

授業科目名：がん看護論	科目責任者または記入教員氏名：石井 真紀子
(FD 委員会記入欄) 3年生 基礎科目・専門基礎科目・ <b>専門科目</b> ・統合科目	
<p>概ね高い評価が得られたことに安堵しております。がん医療・看護のトピックス（がんサバイバー、AYA 世代、アピアランスケアなど）を、なるべく具体例（事例、動画）から皆さんに考えて欲しいと思い、授業を組立てました。グループワークは思っていたより皆さんにとって有意義だったようですね（皆さんの反応がよくわからず、自信がありませんでした）。これからも継続します。ゲストスピーカーの高橋さん（血液がんの単元）は皆さんの感想を読んで、熱心に授業を聴いてもらえて嬉しいと感激されていました。</p> <p>学生の皆さんが受講（選択）してよかったと思っていただけるよう、これからも研鑽していきます。</p>	

授業科目名：公衆衛生看護学概論	科目責任者または記入教員氏名：鈴木 るり子
(FD 委員会記入欄) 3年生 基礎科目・専門基礎科目・ <b>専門科目</b> ・統合科目	
<p>授業評価にご協力いただきありがとうございました。公衆衛生看護学概論は、公衆衛生看護の基礎になる重要な科目です。</p> <p>授業評価では、公衆衛生看護の歴史や倫理、保健師活動の魅力について学び、総合評価は高く評価されていました。その中でも科目の難易度が高いと感じていた方が多くいました。</p> <p>次年度の改善策として、事前課題を出し、それまでの学習を振り返ったうえで授業に臨めるようにしたいと考えています。</p>	

授業科目名：公衆衛生看護活動論Ⅰ（ライフサイクル別）	科目責任者または記入教員氏名：鈴木 るり子
(FD 委員会記入欄) 3年生 基礎科目・専門基礎科目・ <b>専門科目</b> ・統合科目	
<p>授業評価にご協力いただきありがとうございました。公衆衛生看護活動論Ⅰでは、ライフサイクル別の公衆衛生看護活動とその展開過程について、さらに学校や産業の場での公衆衛生看護活動と展開過程について演習を含め学びました。</p> <p>授業評価では、すべての項目において高い評価になっていましたが、回答率が40%と低かったことから、全体の学生の意見を反映させている状況とは言い難いと言えます。今後は授業評価アンケートへの積極的な回答をお願いします。</p>	

授業科目名：公衆衛生看護活動論Ⅱ（問題・課題別）	科目責任者または記入教員氏名：鈴木 るり子
(FD 委員会記入欄) 3年生 基礎科目・専門基礎科目・ <span style="border: 1px solid black;">専門科目</span> ・統合科目	
<p>授業評価にご協力いただきありがとうございました。</p> <p>今年度は、災害及び精神保健活動の実践について、ゲストスピーカーを招き展開しました。</p> <p>授業評価では、全ての項目において高い評価を受けていましたが、授業評価アンケート回答率が53%に留まっています。今後は授業評価アンケートへの積極的な回答をお願いします。</p>	

4年生	
授業科目名：保健医療福祉行政論	科目責任者または記入教員氏名：齋藤 昭彦
(FD 委員会記入欄) 4年生 基礎科目・ <span style="border: 1px solid black;">専門基礎科目</span> ・専門科目・統合科目	
<p>評価結果は、全科目、専門基礎科目よりも高くなっており、また、「よかったと思う点」についての記述内容からも「概ね良好」であったと自己評価します。</p> <p>なお、「今後の改善してほしいと思う点」については、7年度も担当する場合には、改善に心掛けます。</p>	
授業科目名：看護教育論	科目責任者または記入教員氏名：江守 陽子
(FD 委員会記入欄) 4年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・ <span style="border: 1px solid black;">統合科目</span>	
<p>看護教育論を選択科目として選び、受講した皆様の聡明さに拍手を送ります。</p> <p>講義に対する改善点、要望等は「特にない」とのことでした。</p> <p>しかし、4年生の選択科目のため、もっと前倒しで受講したかったとの感想が1件ありました。ちょうどカリキュラムの改定のため、次年度からは3年生後期での学習に代わります。より良い学習の機会となることを期待します。</p>	
授業科目名：在宅看護技術論	科目責任者または記入教員氏名：大沼 由香
(FD 委員会記入欄) 4年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・ <span style="border: 1px solid black;">統合科目</span>	
<p>在宅看護技術論は、授業アンケートからロールプレイや看護過程のグループワークを通して、興味関心や理解を深めることが出来たとの高い評価でした。ありがとうございます。来年度の授業もこれらのアクティブラーニングを取り入れた授業展開を進めたいと思います。</p> <p>改善点として、課題の量について意見がありました。課題は技術論ではなく在宅看護実習の事前学習のことだと思いますので、混同されているものと思います。実習準備と授業が重なることで、学びの効果が大きくなると思っておりますが、実習事前学習をどの時期から始めるかなどを検討し、教育内容の効率化と改善に努めます。</p>	

授業科目名：看護管理論	科目責任者または記入教員氏名：土田 幸子
(FD 委員会記入欄) 4年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・ <span style="border: 1px solid black;">統合科目</span>	
<p>卒業後、医療者として必要な知識を教授するように努めた。</p> <p>看護管理は、看護師長だけが行うものではなく、部署全員に役割がありそれを発揮することで、看護の質が担保されることを強調した。また、医療事故を未然に防ぐための事例や、多重課題をどのように取り進むかなど臨床現場での出来事などを活用した。また、ゲストスピーカーによる看護管理の実際についての講義から看護単位における看護師長の役割の理解ができていた。</p>	

授業科目名：公衆衛生看護技術論	科目責任者または記入教員氏名：鈴木 るり子
(FD 委員会記入欄) 4年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・ <span style="border: 1px solid black;">統合科目</span>	
<p>授業評価にご協力いただきありがとうございました。</p> <p>授業の量を分散したいと考え、前期の時間割を3月からスタートしましたが、授業評価で最も低値だったのは「授業内容の多さ」「難易度」でした。</p> <p>次年度はカリキュラムの変更に伴い前期時間割の前倒し及び1科目内での授業内容の多さが解消されます。</p> <p>授業評価の「難易度の高さ」について、必要とされている技術の獲得のために授業の展開方法を改善していきます。本年度いただいた回答を新カリキュラムの授業展開に反映させていきます。</p>	

授業科目名：公衆衛生看護管理論	科目責任者または記入教員氏名：鈴木 るり子
(FD 委員会記入欄) 4年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・ <span style="border: 1px solid black;">統合科目</span>	
<p>授業評価にご協力いただきありがとうございました。</p> <p>今年度の授業展開は授業の3分の1を演習とし、教員の共同体制で展開しました。その演習課題に対する取り組み姿勢は、積極的で良かったです。</p> <p>授業評価では、授業前後の予習・復習及び課題量に関する項目において評価が低値でした。</p> <p>今年度で当該科目は終了となるため、ここでの評価を新カリキュラムの授業編成の参考としていきます。</p>	

授業科目名：感染看護論	科目責任者または記入教員氏名：井上 都之
(FD 委員会記入欄) 4年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・ <span style="border: 1px solid black;">統合科目</span>	
より実践的な知識, 技術を身につけられるような講義・演習に行きたいと思いま す.	